

■-----
【開催案内】日本学術会議主催公開シンポジウム
「複合災害への備えー with コロナ時代を生きる」
-----■

1：日時：2020年10月3日（土）13:30-15:00

2：場所：オンライン配信

<https://bosai-kokutai.com/session/detail/SS-11/>

3：主催：日本学術会議 防災減災学術連携委員会、土木工学・建築学委員会
共催：防災学術連携体

4：開催趣旨：

内閣府の主催で第5回防災推進国民大会（*）が10月3日に開催されますが、日本学術会議と防災学術連携体は共催のセッション「複合災害への備えーwith コロナ時代を生きる」を開きますので、ご案内いたします。

ご研究のお仲間にもお知らせください。

新型コロナウイルスの感染拡大は日本全国、全世界に及んでいます。感染症への対策は続けねばならず、この間に生じる自然災害によって起こる複合災害にも警戒が必要です。防災学術連携体（防災に関わる58の学会が日本学術会議を要として集まった組織）は、沖縄の梅雨入りが近い5月1日に、市民への緊急メッセージ「感染症と自然災害の複合災害に備えてください」を発表しました。日本は災害の多い国であり、南海トラフ地震、首都直下地震のみならず、気候変動の激化による豪雨災害にも備えねばなりません。

「with コロナの時代」に生きる私たちは、今後どのように複合災害に備えていくべきでしょうか。医療、気象、河川、地震、土木、建築、都市計画などの分野の専門家が集まり、知恵を結集して議論するとともに、一般市民への展開を図ります。

*防災推進国民会議は内閣府に設けられ、内閣総理大臣が議長を務め、全国知事会、日本経済団体連合会など約40の日本の主な機関の代表が議員として参加しており、学術の分野では日本学術会議会長と防災学術連携体代表幹事が議員を務めております。防災推進国民会議の主催により、2016年から防災推進国民大会が開催されています。

5：プログラムの詳細はこちら↓↓

<http://www.scj.go.jp/ja/event/2020/295-s-1003.html>

6 : 問合せ先 : 中川寛子 (米田事務所)

TEL:03-5876-8461

Mai: hisyo*yoneda-masako.com (*を@に変更して送信して下さい)